

(3) 地下水の利用の状況

1) 地下水利用の現況

静岡県では、過去に過剰な地下水の採取により、地下水位の異常低下（井戸涸れなど）や塩水化（海水の浸入）といった地下水障害が発生した地域については、静岡県地下水の採取に関する条例（県条例）による規制や自主規制が行われている。また、地下水採取者は毎年2月末日までに前年分（1月1日～12月31日）の採取量を報告することが県条例で定められている。

静岡市の地下水利用状況は表 4-2-2-7 に示すとおりであり、用途別で見ると、約4割は農業用に利用されている。また、静岡市の地下水取水状況は表 4-2-2-8 に示すとおりであり、約6割を深井戸が占めている。

表 4-2-2-7 地下水利用状況（平成23年12月末現在）

条例届出量（単位：m³/日）

地域	用途別						合計
	生活用	農業用	養魚用	工業用	建物用	その他	
静岡市	193,104	248,926	4,866	135,861	15,781	39,282	637,820

注1. 静岡市に旧蒲原町分は含まれない。

資料：「地下水調査報告書（平成23年版）」（平成24年10月、静岡県くらし・環境部環境局水利用課）

表 4-2-2-8 地下水取水状況（上水道）

（単位：千m³）

地域	年間取水量	伏流水	浅井戸	深井戸	湧水
静岡県	324,228	37,286	20,686	228,077	38,179
静岡市	58,117	18,990	5,869	33,258	0

資料：「平成23年度 静岡県の水道の現況」

（平成25年2月、静岡県くらし・環境部環境局水利用課）

2) 湧水等の分布

「平成の名水百選」（平成20年6月、環境省）によると、静岡市内では、「安倍川」が選定されている。

なお、対象事業実施区域及びその周囲において、「名水百選」（昭和60年3月、環境庁）及び「平成の名水百選」として選定された湧水等は存在しない。また、「湧水保全ポータルサイト」（平成25年6月現在、環境省ホームページ）によると、平成21年度の調査において、対象事業実施区域及びその周囲で「代表的な湧水」は確認されていない。